

## 『森の教室』を開催しました

令和6年10月9日～11日、12月18日～20日に『森の教室』を開催しました。

この催しは、(公社)国土緑化推進機構が(株)ファミリーマートからの緑の募金を活用し、全国の保育園等を巡回して、子ども達に森林の持つ様々な働きを伝えることなどを目的に実施しているものです。

今回の『森の教室』は、(公社)福井県緑化推進委員会の要望申請が昨年度に引き続き採択され、2市の6つ園で約450名の園児の参加で実施しました。

園児たちは、緑の募金のキャラクター「どんぐりくん」による「森づくりのキャラクターショー」の鑑賞や参加者全員での森のダンス、ドングリ植えなどを体験しました。

○「森づくりのキャラクターショー」では、森林の木々が土砂崩れを防ぐ効果を持っていることや、森林から栄養豊富な水が海に流れて豊かな漁場を作ることなど、森林の働きについて学びました。

○「森のダンス」では、園児やキャラクター、保育士ら全員で、元気に踊りながら森の大切さを学びました。

○「ドングリ植え」では、県総合グリーンセンターで採取したクヌギのドングリをプランターに播き、これから2年間、園児たちで水やりなどをし、日々の成長を観察していくこととしています。また、育った苗木は、園庭や近くの森林などに植栽することとしています。

参加した園児からは、「ちゃんと芽が出てほしい！」などの声が聞かれ、とても楽しかった様子が伺えました。また、2歳児の保護者からも「木がないと土砂崩れになる」と子どもから教えてもらったなど高く評価する声を頂きました。

将来に渡って豊かな森林を維持していくことは、自然に携わる一部の人々だけで担っていくのではなく、世代を超えて取り組むべき重要な課題です。

そのため、次世代を担う子ども達に、森林が持つ様々な役割や機能を分かりやすく、かつ楽しく伝えて、少しでも興味・関心が深まるような活動を継続することが必要です。

今回のイベントは、本年の10月に福井県において開催された全国育樹祭の記念行事としても位置付けており、福井県緑化推進委員会ではこれからも、森林環境教育や緑化の推進に益々力を入れ、県土の豊かな森林づくりの気運をより一層高めてまいります。

# 令和6年度 森の教室の実施状況

○ ふじしま認定こども園（福井市）

参加園児数：77名

令和6年10月9日開催



○ 丈生幼稚園（越前市）

参加園児数：29名

令和6年10月10日開催



○ しみずこども園（福井市）

参加園児数：85名

令和6年10月11日開催



○ えばたこども園（福井市）

参加園児数：47名

令和6年12月18日開催



○ 経田こども園（福井市）

参加園児数：75名

令和6年12月19日開催



○ 認定こども園新田塚幼稚園（福井市）

参加園児数：133名

令和6年12月20日開催

